

血液内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 急性移植片対宿主病予防における短期メトトレキセート投与量の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 豊嶋 崇徳 （血液内科・教授）

[研究の目的]

移植片対宿主病(GVHD)予防法におけるメトトレキセート投与量の違いが GVHD 発症率などにどのように影響を与えるか把握し、メトトレキセート投与法の投与量の妥当性を確認することで、様々な合併症の軽減や日常生活動作の向上を目指します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

血液内科の患者さんで、平成 22 年 1 月 1 日から 2015 年 3 月 31 日までの間に、造血幹細胞移植の治療を受けている方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

- ① 背景情報：年齢、性別、血液型、病歴、診断名、治療歴、幹細胞種類 など
- ② 血液学的検査：白血球数（好中球数）、網状赤血球数、血小板数
- ③ 症状（口内炎、下痢、嘔吐、皮疹、熱型、体重変化、食欲など）
- ④ 各種培養検査（血液、尿、便、喀痰など）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 松川 敏大

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823